

東レ株式会社 東海工場（2019・2020年度パートナー企業）

「持続可能な自然共生社会の実現に向けた取組を検討せよ」という課題に対して、工場内で造成予定であった水辺ビオトープの整備・活用計画に関する提案がありました。

研究員からの「水辺ビオトープを作ることによって、生物多様性を生み出し、生き物の住みやすい環境を整える」という提案を受け、蝶や甲虫、水性昆虫、野鳥など多様な生き物が集うバランスの取れた水辺ビオトープを計画し、2021年1月に造成完了しました。

また、研究員からの「自然に触れてもらうフィールドを提供し、東レの水辺ビオトープを認知してもらう」という提案を受け、水辺ビオトープを活用した地域住民向けの企業緑地体験イベントや、社員とその家族を対象とした生物多様性教育を実施しています。



研究員からの提案を取り入れて製作した解説板



地域住民向け企業緑地体験イベントの様子（2025.9.20）

（左：水辺ビオトープの観察、右：ネイチャークラフト（自然素材を使った貼り絵））